

シルビアシジミ 本土亜種

Zizina otis emelina

チョウ目 シジミチョウ科

カテゴリー

大分県 IA

環境庁 I



小型のシジミチョウで、生息地は火山性草原や河川堤防、河川敷の草地。背丈の低いシバ草原に生えるミヤコグサが、確認されている食草。成虫は4月下旬から11月までみられ、斑紋はヤマトシジミに非常によく似ている。全国各地で減少傾向が最も著しいチョウである。県内の生息地は草原開発や河川改修などの影響を強く受け、個体数は減少の一途をたどり、その生息が確認されるのは数か所に限られており、絶滅の危険性が極めて高い。

(写真・文：三宅 武)

県内分布 日田市，天瀬町，本耶馬溪町，中津市，宇佐市，玖珠町，九重町
分布域 本州，四国，九州（福岡・佐賀・長崎・熊本・大分・宮崎・鹿児島），五島，
壱岐，対馬，種子島